

ファーストペンギン通信

第5号
発行日
令和4年4月25日(月)
発行人
八王子実践中学校
中学部長 石川敦史

令和4年4月20日(水)午前9時15分に、高尾山ケーブルカー清滝駅に集合しました。生徒会長の挨拶、石川先生の「第1回霊気満山高尾山登山スタート」の宣言後、登山道1号路3.8kmを歩き始めました。

1年生入れ替わり制の班

全学年を縦割りで9つの班に分けました。頂上まで100分かかります。10分おきに休憩を取つて、1年生だけが班を入れ替わります。1班にいた1年生が2班に移動、2班にいた1年生が3班に移動します。つまり、与えられた10分間で自己紹介から自分の趣味などについて話し合うのです。上級生は山道を1年生と楽しく話しながら登ります。「趣味はサッカーです。」「イヌが大好きです。」「はーはー」



言いながら自己紹介が進んでいました。

高尾山のみ雨が止む

前夜から、早朝まではかなり強い雨が降っていました。実際、八王子市台町の学校付近は午前中ずっと雨でしたが、奇跡的にも高尾山は午前9時には雨が上がっていました。ただ、気温は低く、少し寒かったです。



しかし、3回目の班交代のころには、汗びっしょりでした。1枚、2枚と上着を脱いでいきました。「先生、背中から湯気が



出ている！」と生徒がびっくりするくらい



校外学習

お互いを知ろう！高尾山登山

い汗びっしょりの先生もいました。

山頂に到着

最後の班替えを終え、10分歩いて、とうとう標高599mの山頂に到着しました。早速、展望エリアに全員集合して、記念撮影です。気温は3~4°Cでしばらくすると、汗が冷たく感じられるようになり、バッグに入れた上



着を引っ張り出しました。
学年縦割りの班行動はここまでです。解散後はそれぞれの学年の班で弁当を食べました。

昼食後は、その班で自由に下山します。薬王院参拝後、団子、天狗焼きなどを食べてエネルギーを補いながら、最終集合地の Takao599Museumを目指します。もちろん、ケーブルカーやリフトに乗るのも自由ですし、トリックアート美術館を訪れた班もありました。

全員再集合後、解散



解散後、野生のサルを見つけて、今にも頭をなでにいきそうな生徒がたくさんいました。何とか踏みとどまつもらいましたが・・・

事前研修として、「なぜ、高尾山が自然豊かなのか」を学び、高尾山が、冷温帯、暖温帯の境目にあり、小仏層群のおかげで、植生が非常に豊かなことを経験してくれたことだと思います。

苦労をともに分け合うことでみんなの絆がより強くなったと確信しています。21日のプレゼンが楽しみです。